

バイオサイエンス研究科における講座配属の流れについて

平成19年度実績を [斜線] で記載

[FB] フロンティアバイオコース

入学試験とオープニングテストで優秀な成績を挙げた学生のうち、博士後期課程に進学して学位取得を目指すものが本コースを選択することができる。

【配属の流れ】

- (1) コース希望アンケートの実施 } [ともに4/6に実施、両内容をふまえた結果を4/13に公表]
 (2) オープニングテストの実施 }

講座配属の優先順位に、入試成績に加えてオープニングテストの成績が約3割程度加算。

- (3) 希望講座の仮配属 [4/16ローテーション希望調査を実施、4/23から3週間の期間仮配属を実施]

3つまで希望講座を選択、各講座に1週間ずつ仮配属できる制度。当該期間において、講座の研究内容と研究方針を理解し、実際の研究現状に接することで、仮配属後、自分の興味や研究志向に最も合致した配属講座と指導教員が選択できる。

- (4) 必要に応じて教務委員等との個別面談を実施

学生の興味・研究志向と講座の研究内容に関して、アドバイスを行なう。

- (5) 配属講座と指導教員の決定 [5/24に決定]

[BX] バイオエキスパートコース

2年間の修士課程(博士前期課程)の修了後、企業等への就職や他大学院等への進学を希望する学生は本コースを選択する。

【配属の流れ】

- (1) コース希望アンケートの実施 } [ともに4/6に実施、両内容をふまえた結果を4/13に公表]
 (2) オープニングテストの実施 }

講座配属の優先順位に、入試成績に加えてオープニングテストの成績が約3割程度加算。

- (3) 希望講座アンケート調査 [4/16に実施]

入学時点での配属希望講座を複数列挙させ、学生の動向について、学生自身だけでなく講座側も把握。

- (4) 講座紹介と講座訪問

入学後の10日間程度の期間において、教授・准教授による講座の紹介や、数回の講座紹介セミナーを実施。学生は自由に各講座を訪れて、教員や学生と話し合いを持つ。

- (5) 配属希望講座調査とカウンセリング

3回まで調査を行ない、毎回、必要に応じて教務委員によるカウンセリングを実施。学生の研究志向と講座の研究内容に関して、アドバイスを行なう。

- (6) 必要に応じて入学試験とオープニングテストの成績を反映

配属希望者が多い講座については、入学試験とオープニングテストの成績を参考にし、配属講座を決定。

- (7) 配属講座と指導教員の決定 [5/31に決定]

バイオサイエンス研究科における講座配属について

